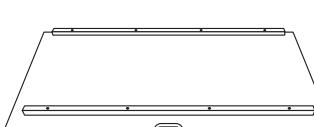
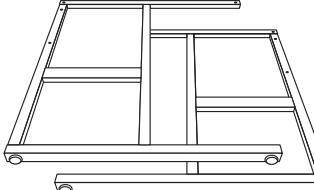
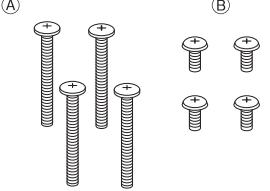


●はじめに  
※荷物が到着いたしましたら、直ちにキズの有無を確認してください。運送中に発生したキズ等がございましたら、運送会社から事故証明を取り、商品に添えて販売店にお申し出ください。  
※製造上の問題がありましたら、施工前に販売店にお申し出ください。(施工後は当社では責任を負いかねます)

部材明細		数
天板		1
脚		2 左右各1脚
幕板		1
ボルト		2種×各4 ボルト(長・Ⓐ)×4本 ボルト(短・Ⓑ)×4本

# オフィステスク《LFD-Nシリーズ》組立手順

※この度は、当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。

※左図の部材明細を確認後、組立手順に沿って組立をしてください。ケガ等なさないように充分に注意をしてください。

1 天板を裏返し、左右の脚を天板裏のフレームにあてがい、ボルトの穴を合わせてⒶのボルト(長)四本で仮止めします。(ご注意:脚は、穴が三箇所ある側を内側に向け、天板の凹みがある側に揃えてからボルト止めしてください。)

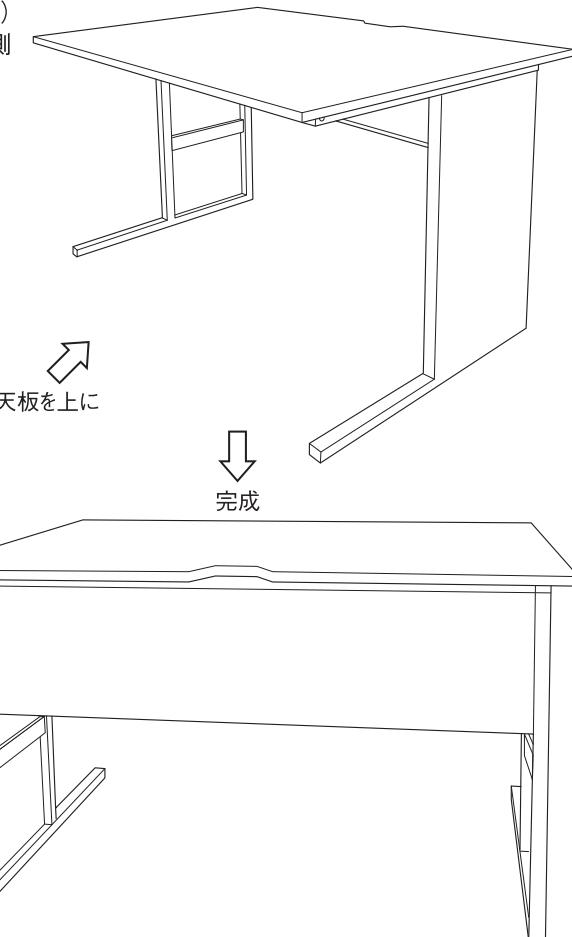
2 幕板を脚部の穴に合わせ、Ⓑのボルト(短)四本で止めます。

※ボルトは、手まわしタイプのプラスドライバーで固定してください。

Ⓑのボルト締めを確認してから、最後にⒶのボルトを本締めしてください。  
その際、ボルトを過剰にしめすぎないようにご注意ください。

3 デスクをひっくりかえして完成です。

4 テーブルを持上げたり移動する際は、必ず天板部分を2人以上で持ち運んでください。  
脚を持っての移動はおやめください。



完成後、ボルトの緩みを再度ご確認してからご使用ください。

## △組み立て上のご注意

- 組立の際は、2名以上で作業をお願いします。
- 組立の際は、電動ドライバーの使用はお控えください。手回しのプラスドライバーをご使用ください。
- 天板は、ボルトを全て仮止めした後、本締めを行ってください。
- 全てのボルトが本締めされていることを確認しましたら、最後にデスクを設置してください。

## △安全上のご注意

- 手入方法
  - ①日常のお手入れは、柔らかい布で乾拭きしてください。  
汚れのひどい時は、薄めた中性洗剤を浸した布で汚れを落とし、よく絞った布で洗剤を拭き取り、次に乾いた柔らかい布できれいに拭き取ってください。
  - ②物を貼ったり、ビニール等で長時間おわって使用しないでください。  
塗料が変色したり、はがれることがあります。
- 施工上の注意
  - ①本製品のネジ締め付け時には、手回しのプラスドライバーをご使用ください。締め付けトルクが強すぎると、ネジが空転したり、ネジ頭がとんだり、つぶれたりする場合があります。